

【2017年度 行動計画】

- 1. 事業継続を目的とする変革**
 - ・既存事業のコストダウンと新事業への挑戦
 - ・テーマ別改善活動の推進
 - ・品質保証の充実
- 2. 顧客継続を目的とする変革**
 - ・通販事業の推進と拡張
 - ・新しい技術による製品の計画的提案
- 3. 社会継続を目的とする変革**
 - ・安心、継続して働ける職場環境の整備
 - ・廃棄物の「見える化」による、環境保全活動
 - ・優しい人間関係の継続と、総合人間力の向上

【環境教育】

当社では、環境に関する教育が環境活動の中で重要であると位置づけ、社員1人ひとりの環境意識を高める事が大切な事として、社員への教育を行っています。このような教育を通じて、社員の意識の向上を図ると共に、環境活動を継続的に維持、向上させています。

認識教育・予防措置

年度後期の「改善挑戦発表会」に各部署1年間の成果を発表し、表彰しています。また提案活動においても環境に関する提案を数多く提出していただいています。

手順教育

手順書の制定・改訂が行われた時には、手順に関わる社員に対し、手順書配布と共に教育を行っています。

専門教育

作業力量表を細部にわたり作成し、年2回のレビューの実施により、各個人に合った専門教育を推進しています。

環境方針

■基本方針■

当社は、印刷業として「信用と品質を大切に」を商売の基本とし、「良品は良好な環境から」をモットーとして行動してきました。これからは、印刷業のメディアを介したコミュニケーション業務の一翼を担う企業として、環境保護の観点から「地球環境保全」の為に活動を積極的に且つ継続的に推進していきます。

■行動方針■

1. 各種印刷製品の製造業務において、紙資源の廃棄物の削減・リサイクルに取り組みます。
2. 環境適合印刷技術及び環境適合印刷品の提供に取り組みます。
3. 全ての業務において、技術的・経済的に可能な範囲で省エネ、省資源、廃棄物の削減、リサイクルに取り組みます。
4. 環境に関して定める法規制条項とともに、当社が同意するその他の要求事項、独自に定める自主基準を遵守し環境汚染の防止に努めます。
5. 組織の目的や活動、製品及びサービスの、性質、規模及び環境影響を含めた組織の状況に対して適切な環境方針を定めます。
6. 環境方針と整合した目標を定めて、環境パフォーマンスの継続的な改善に努めます。
7. この環境方針は文書化し、全社員に周知徹底し外部からの要求に応じ公開します。
8. 環境方針は定期的に見直します。



ISO14001 認証取得

平成 29 年 6 月 10 日 改訂
平成 18 年 5 月 1 日 制定
代表取締役 中村彰男

活動成果報告

2016 年度 活動報告

☀️: 100%以上 ☁️: 80%以上 100%未満 💧: 80%未満

1. 紙の消費と廃棄の削減

紙ロスの低減と品質レベルの向上を積極的に推進した結果、目標は達成しましたが本来目指しているレベルには更なる努力が必要です。

●●●●● 達成レベル ☁️

2. 副資材の削減

社内不適合を徹底して減らす活動を行いました。目標に対してはわずかに届きませんでした。

●●●●● 達成レベル ☁️

3. 分別回収・外周り清掃活動 他

分別回収を積極的に取り組む事と、外周りの清掃を行い、資源循環型社会の形成に努めるとともに、環境整備を進めました。また、太陽光パネルを全工場に設置したことで遮熱効果が高まりました。

●●●●● 達成レベル ☀️

改善挑戦発表会

2016 年 11 月に開催した改善挑戦発表会の結果です

表彰名	部署 (氏名)	テーマ (人数)
特別提案表彰グランプリ	DTP G	バリア用 CTP 出力手順書を改定
特別提案表彰準グランプリ	印刷 G	廃インキ改善活動
提案表彰推薦	—	推薦された提案全員 82 名
特別提案表彰最多提案賞 (20 件以上)	森田 盛	38 件
〃	西村夕子	30 件
〃	サブライチーム	30 件
〃	西村隆志	21 件
〃	塚田清和	21 件



太陽光パネル設置完成

昨年 12 月に明文舎屋上すべてに太陽光パネルの設置が完成し、稼働を始めました。



↑ BF 倉庫 本社→
※工場屋上をドローンで撮影



遮熱・遮光フィルムを各工場の窓や玄関に施工し、遮光サンシェードも取り付けて窓ガラスからの日射を大幅にカット、冷暖房の効率アップを行いました。

また、省エネ型エアコンの更新も順次行っています。



↑フィルム施工後の玄関
※外側はミラーになっています



↑遮光サンシェード



内部監査

内部監査では、机上の監査を廃止し、全て現場でのサイトツアーを重視しながら、環境改善の進行状況、課題をその場で明確にし、是正方法を現場リーダーと共に考える実行性を重視した監査を行っています。

	是正	推奨	良い推奨 (+ 評価)
2014年	14件	31件	12件
2015年	19件	17件	24件
2016年	11件	23件	15件

2017年度の間報報告

各部署の活動内容 - 抜粋 -

達成レベルの見方は前ページを参照ください。

部署	行動目標	達成レベル
開発	①通販（販売品目の充実と売上） ②開発サンプル、販促アイテム拡充 ③通電再生の効率化 ④DTP支援	
サプライ	職場内の稼働率UP・ロス改善	
製本	①製本ラインの生産力強化 ②平版グループとの連携	

テーマ別改善活動 ~トレサビリティーの見直し~

3月よりトレサビリティーチームを立ち上げ、各部門・各工程毎のトレサビリティー（記録の残し方）について打ち合わせを行い、改善を進めています。

2017年度提案活動経過（～7月）

当社では、提案活動を予防措置と位置付け積極的に展開しています。

昨年10月～今年7月までに533件の提案がありました。下記はその抜粋です。

No	提案件名
1	紙送りローラーを増やし1丁出しを安定させる
2	出荷用パット材の見直しによる経費低減
3	デリバリ上部の亚克力板を交換
4	ノーカーボンの色紙のラベルを分かりやすく
5	サンプル梱包作業台 スペースの有効活用
6	保護シールの作業の件
7	ヨビ（Mサイズ）移動について
8	ネガフィルム校正の見直し
9	注文中の商品を分かりやすく表示
10	OPP袋のシールはがし

避難訓練及び放水訓練 —— 6月7日（水）

今年もBF倉庫及びコラボレーションしているぼてとファーム事業団様と合同の訓練を行い、避難経路と非常時の連絡手順を確認し、消火栓の取扱いについて指導をうけました。



To be continued...

